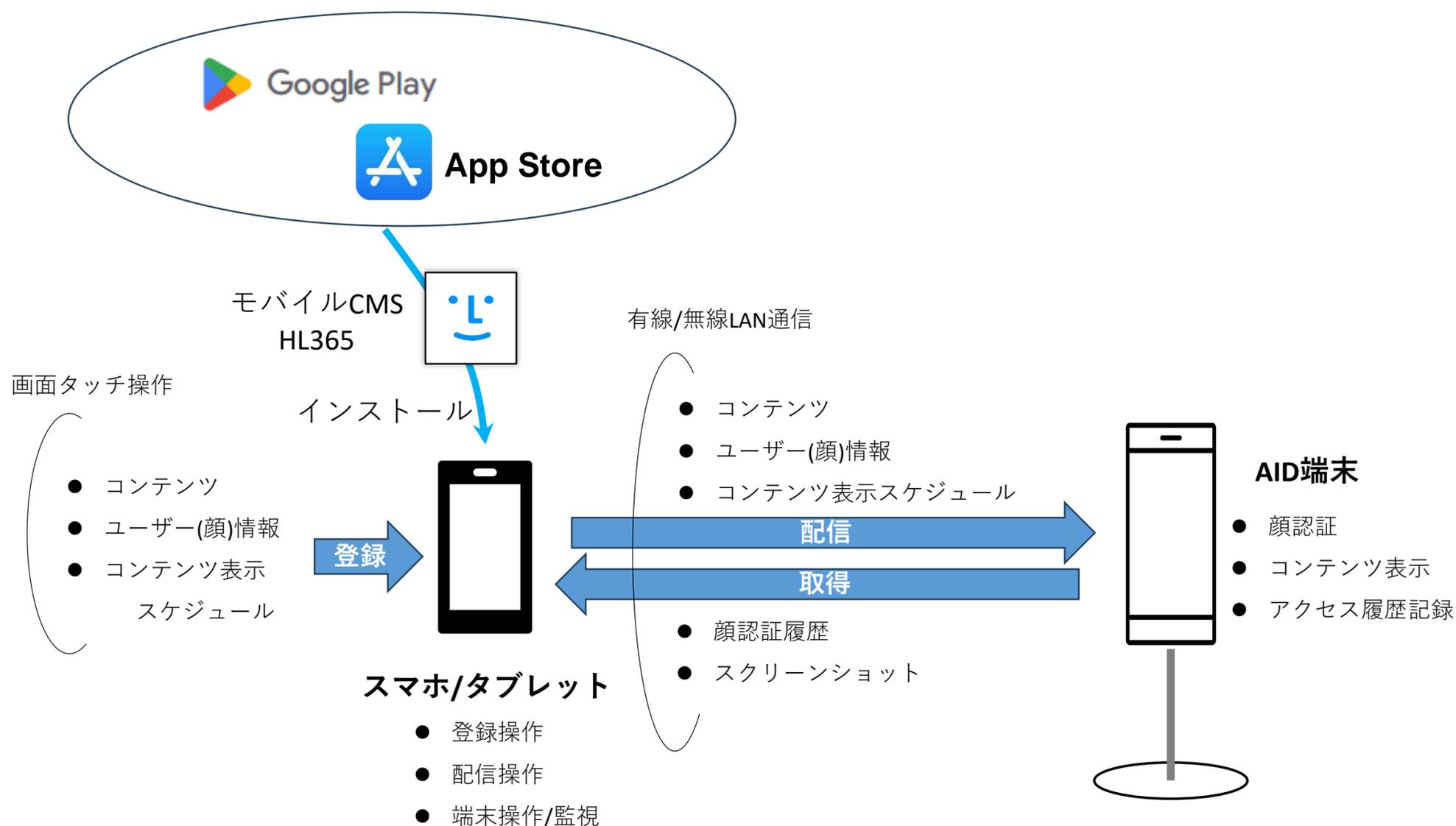




# 1. モバイルCMS導入編

## 1) モバイルCMSとは?

モバイルCMS (HL365) は、AID (AI Interactive Display) 端末のリモコンのような役割を果たす市販のスマホ/タブレット向けのアプリケーションです。モバイルCMSがインストールされたスマホ/タブレットから有線/無線のLANを介してAID端末に表示するコンテンツの配信や、AID端末の動作モードの設定などを行うことができます。



## 2) アプリのインストール

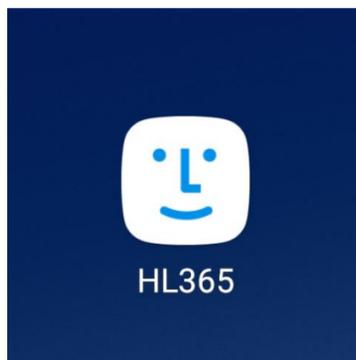
モバイルCMS (HL365) は、App Store/Play ストアから無料でインストールできます。

- ① スマートフォンのホーム画面に移動します。
- ② アプリ一覧から「App Store/ Play ストア」をタップします。
- ③ App Store / Play ストアから「HL365」を検索してインストールします。

※ HL365アプリの全機能を正常に使用するためには、AID端末のソフトウェアをアップデートする必要があります。

### 3) モバイルCMSアプリの起動

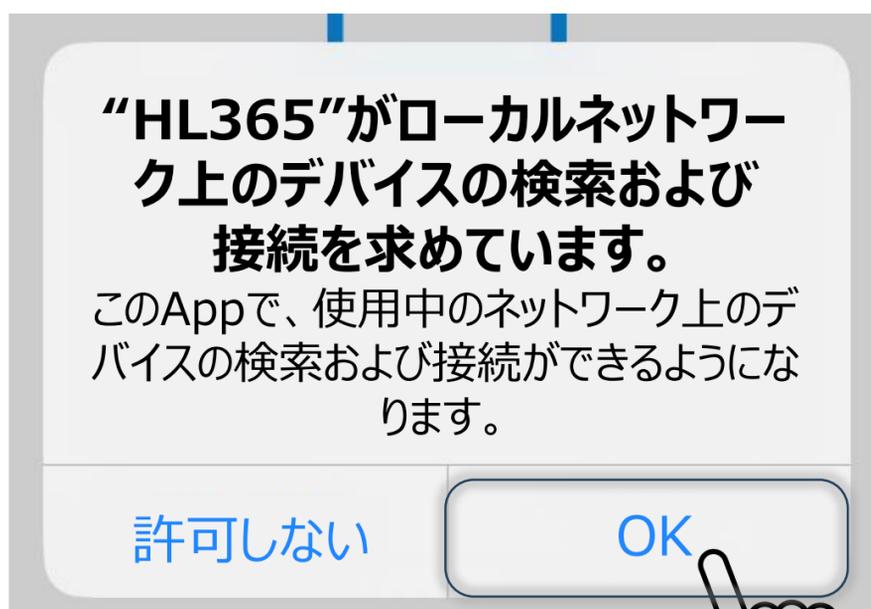
- ① スマートフォンのホーム画面のアプリ欄にインストールされた『HL 365』をタップする。



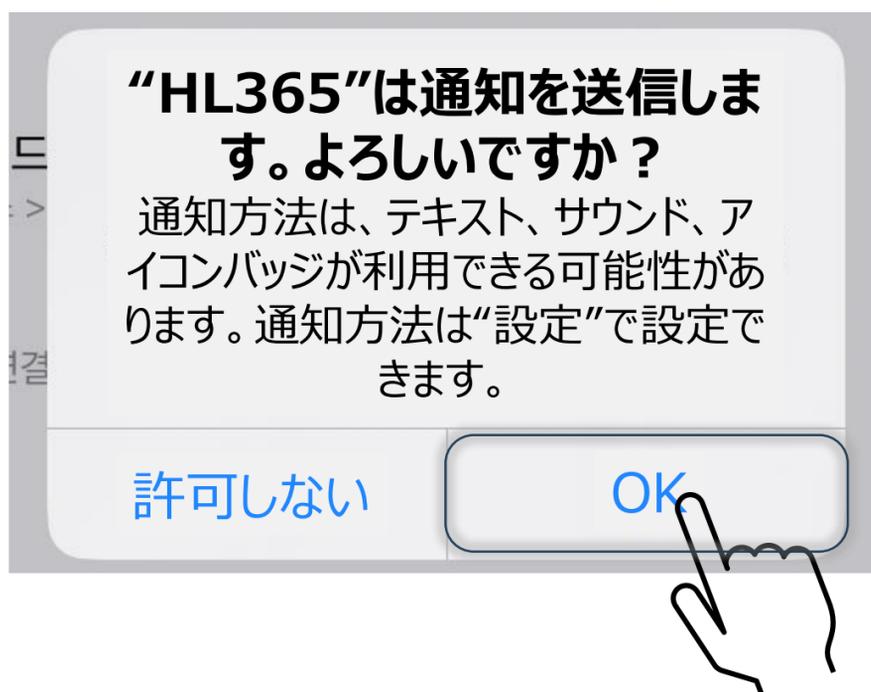
- ② HL365アプリを実行すると、HL365アプリ実行のための権限を確認する必要があります。

※ 正常にHL365アプリを使用するためには、OKを選択してください。

- ネットワーク



- 通知



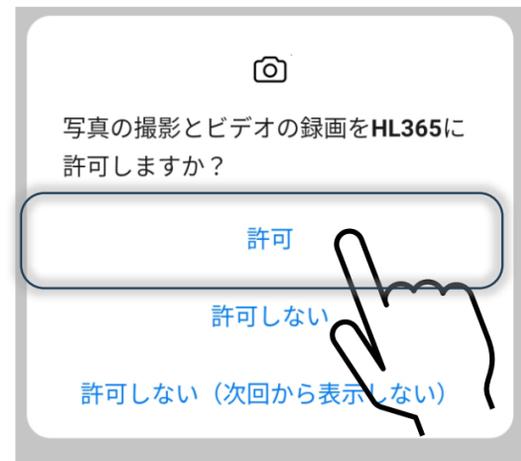
③ HL365アプリの使用中に写真撮影などへのアクセス権限を確認します。

※ 正常にHL365アプリを使用するためにはOKまたは許可を選択してください。

- カメラ



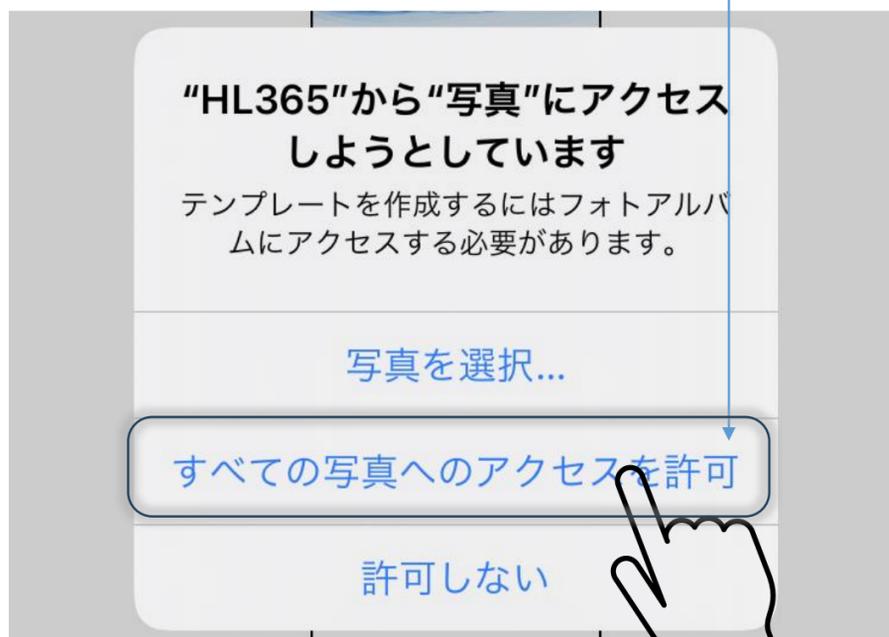
【IOS版】



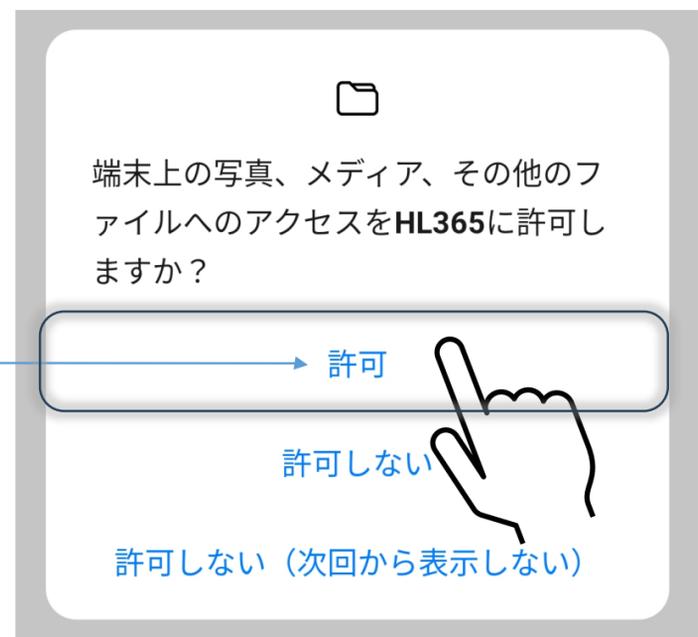
【Android版】

- 写真ライブラリ

※ [すべての写真へのアクセスを許可]/「許可」を選択してください。

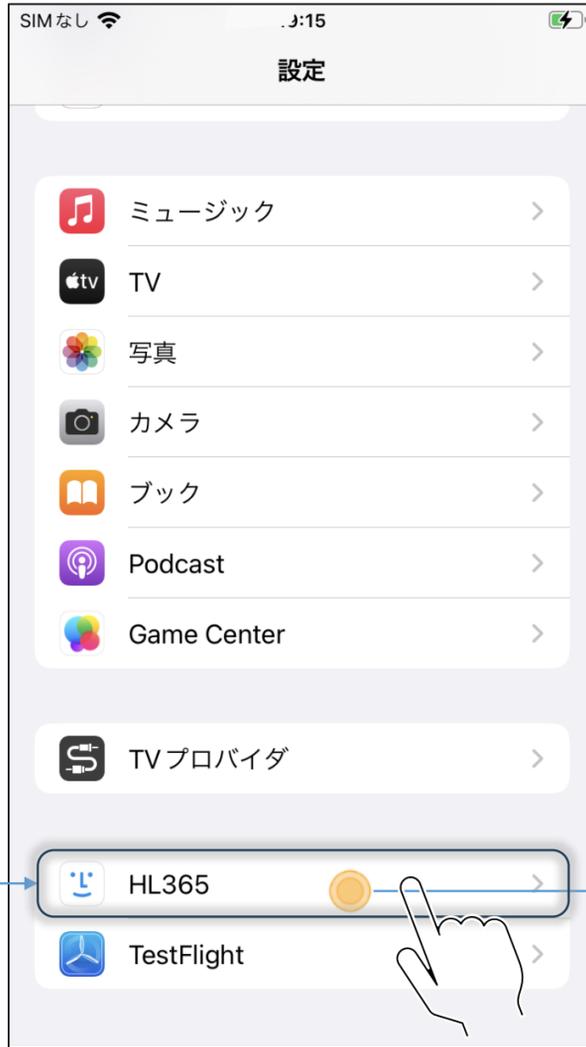
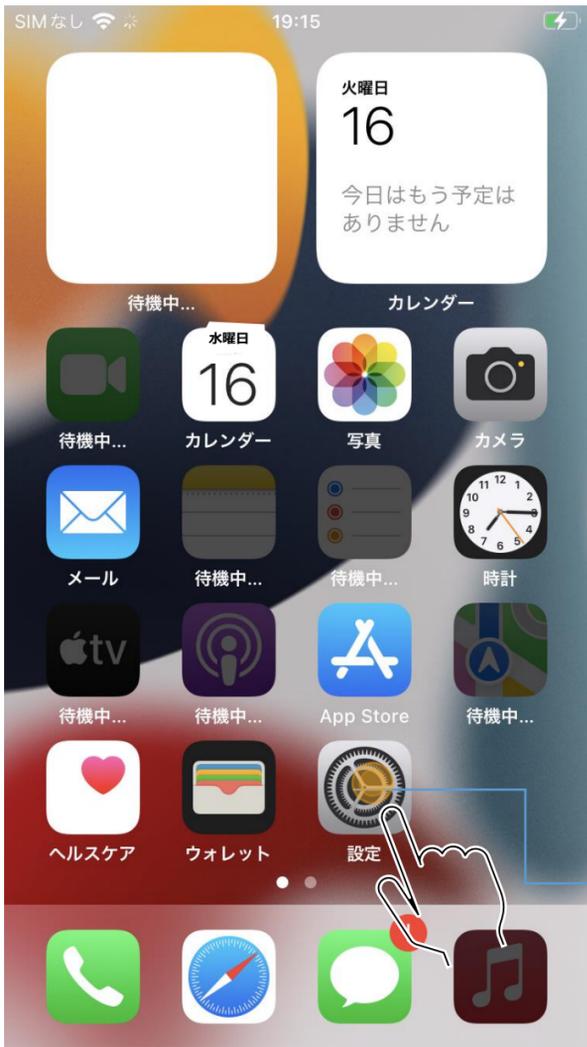


【IOS版】

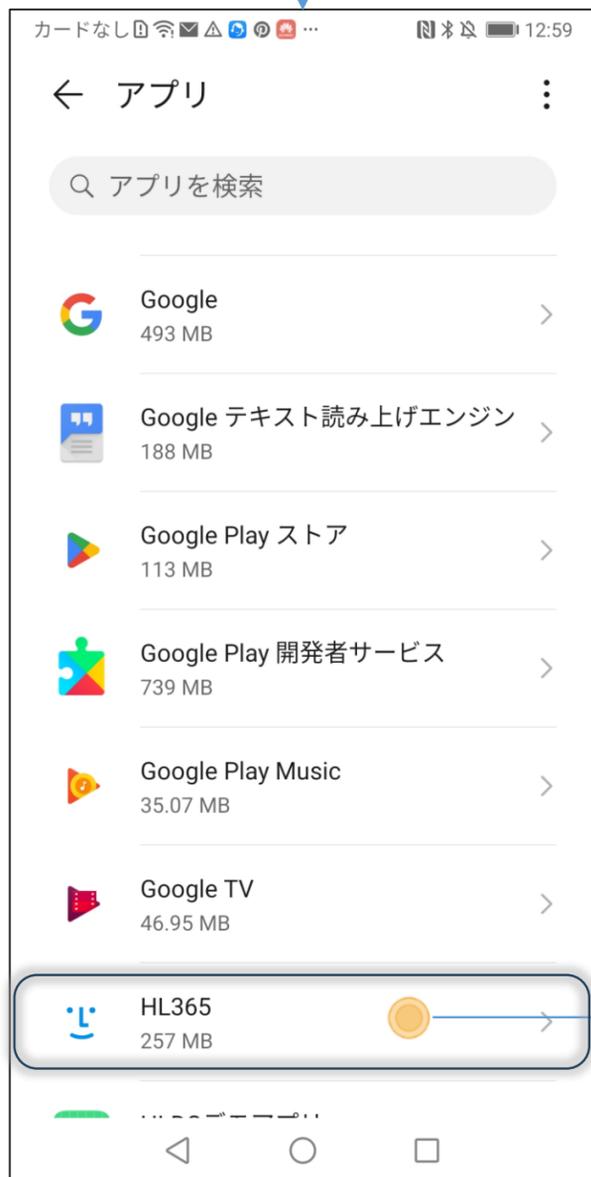
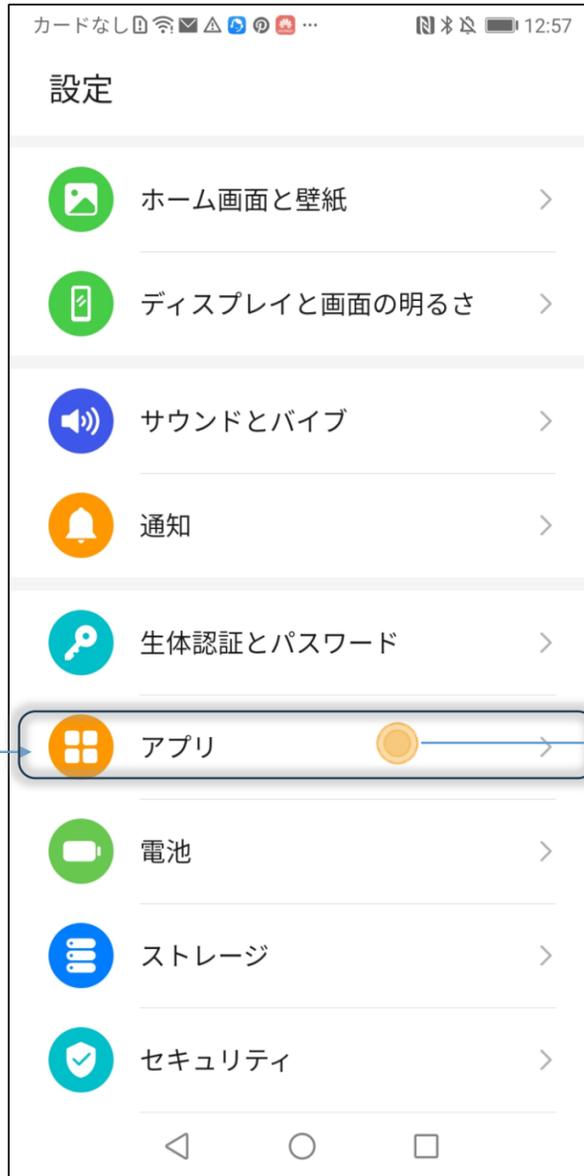


【Android版】

# 【IOSの場合】



# 【Androidの場合】



## 2. モバイルCMS操作編 - 端末管理 -

### ホーム画面



## ➤ 端末管理トップ画面

- ホーム画面の「端末管理」ボタンをタッチすると端末管理のトップ画面が表示されます。



### ① 接続済端末リスト

- ・接続済みのAID端末の名称が付されボタンがリストとして表示されます。
- ・接続済の端末が無い場合はボタンは表示されません。

### ② 更新ボタン

- ・AID端末との最新の接続状況を確認する際に使用します。

### ③ 端末追加ボタン

- ・新たにAID端末と接続する場合に使用します。

### ④ スクリーンショットボタン

- ・接続済端末ボタン上の右端に有効時は黒、無効時はグレーで表示されます。
- ・有効時にタッチするとAID端末のスクリーンショットを取得できます。

## ➤ 端末接続



### ① QRコード（端末接続手段 1）

AID端末の管理画面に表示されるQRコードをカメラで読み取ることでAID端末と接続する場合に使用します。

### ② IPアドレス（端末接続手段 2）

AIDのIPアドレスとアカウント情報（ユーザー名、パスワード）を入力することでAID端末と接続する場合に使用します。

### ③接続済み端末リスト

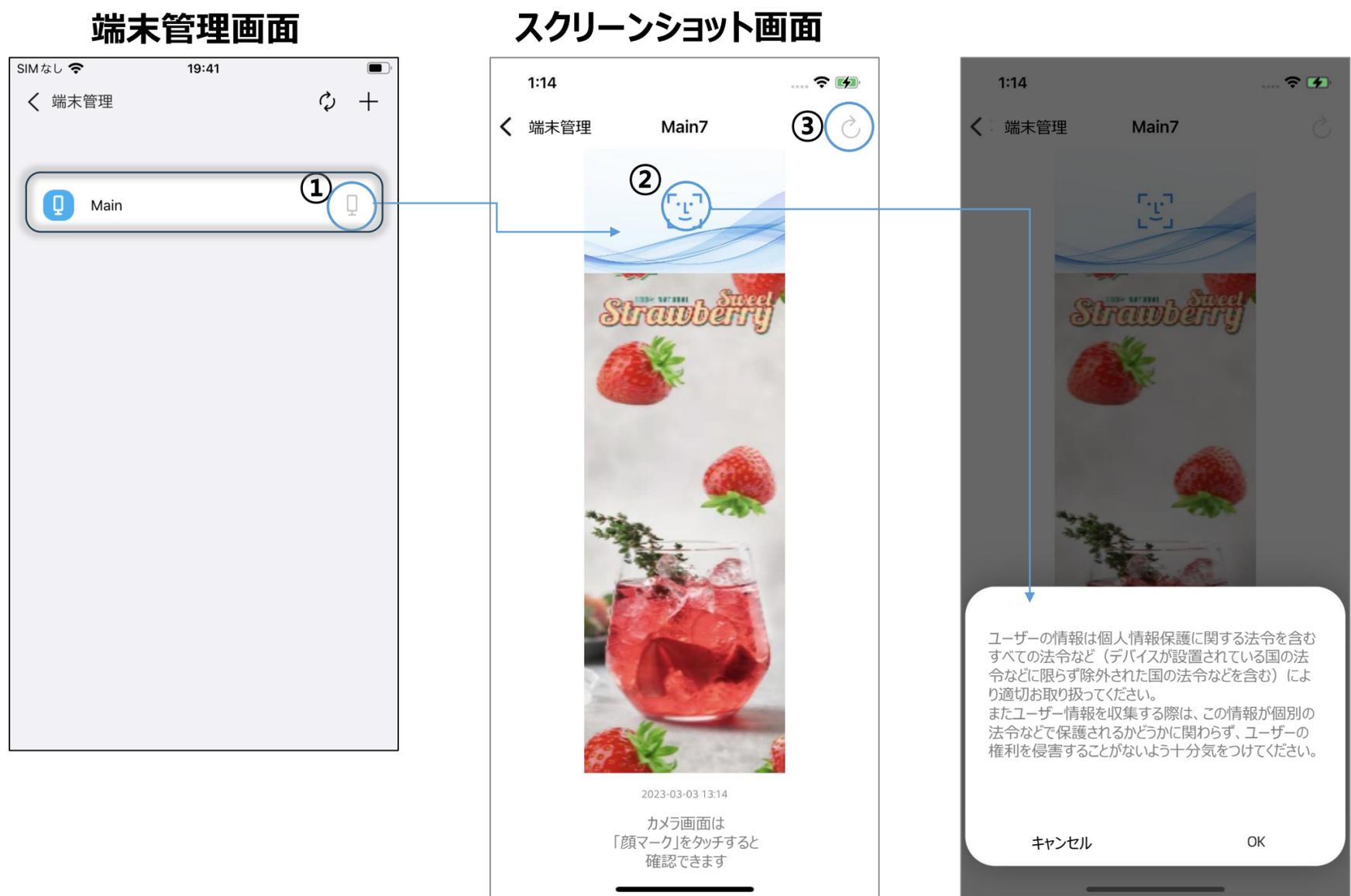
接続済みの全ての端末が表示されます。

### ④完了ボタン

接続操作を完了する場合に使用します。

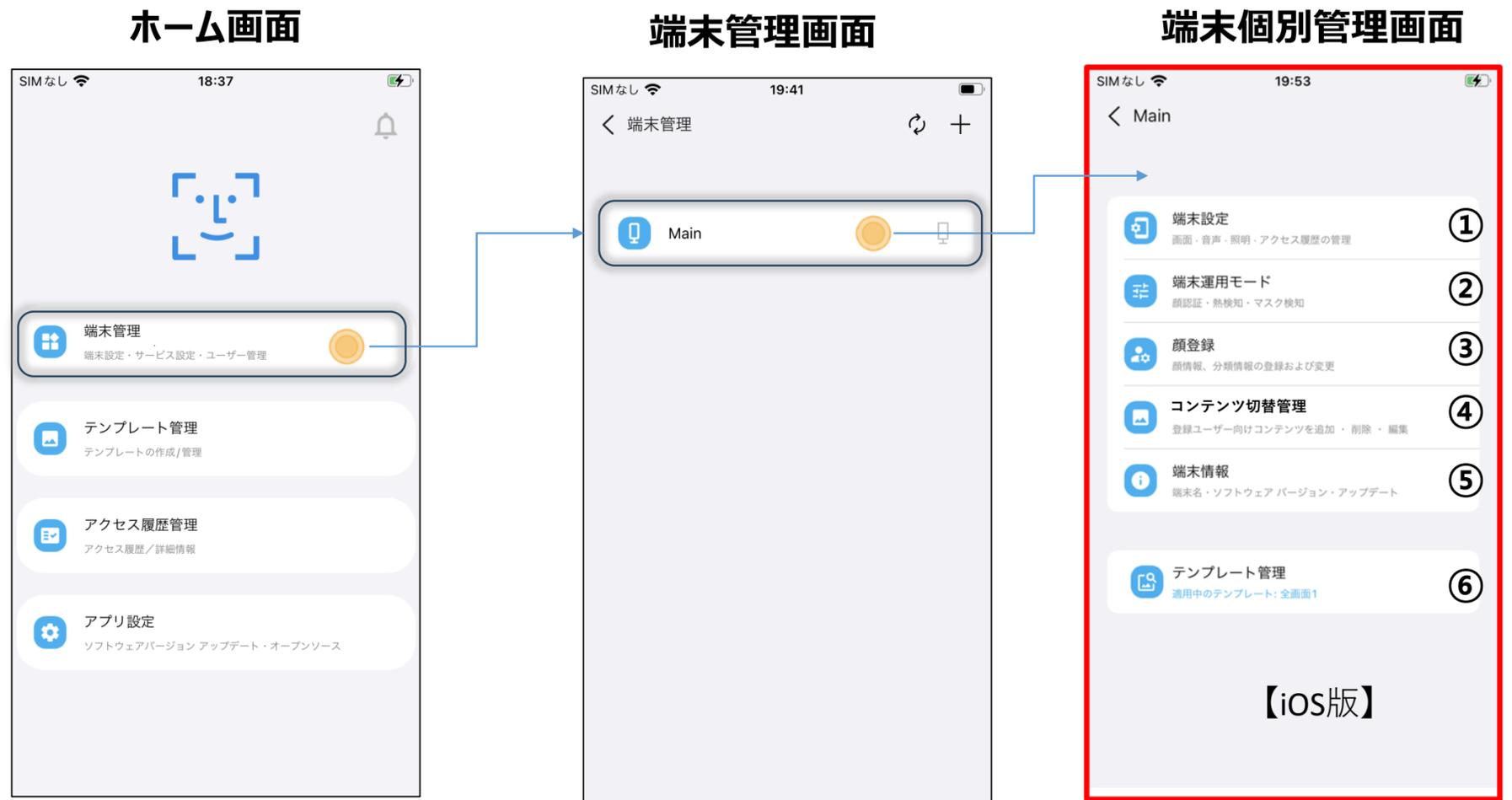
## ▶ 端末スクリーンショット

- 端末マークをタップすると、AID端末のスクリーンショットを取得することができます。



- ① デバイスリストからAID端末のマーク部分をタップするとスクリーンショットが取得されます。
- ② スクリーンショットの上部が待機画面で覆われている場合は、待機画面をタップします。
  - 待機画面をタップした際に肖像権やプライバシーに関する通知が表示される場合があります。
- ③ 画面右上の更新ボタンをタップするとタップするとスクリーンショットが更新されます。

## ▶ 端末管理



※ android版の端末管理画面では、⑥「テンプレート管理」が「テンプレート管理へ移動」と表示されます。

### ① 端末設定

AID端末本体の管理画面内の「端末設置」の機能(一部を除く)を操作できます。

### ② 端末運用モード

AID端末本体の管理画面内の「端末運用モード」の機能(一部を除く)を操作できます。

### ③ 顔登録

AID端末において顔認証に用いる顔ほかのユーザー情報を登録できます。

### ④ コンテンツ切替管理

AID端末において顔認証動作終了に表示するコンテンツを設定できます。

### ⑤ テンプレート管理/テンプレート管理へ移動

ホーム画面内の「テンプレート管理」と同様にテンプレート管理画面へ遷移できます。

## ➤ 顔登録（ユーザー登録管理）トップ画面



### ① ユーザーリスト

登録済みのユーザー名が表示されます。ユーザー名をタッチすると登録内容が表示されます。

### ② 登録ユーザー検索

登録済みのユーザーをリストから検索できます。

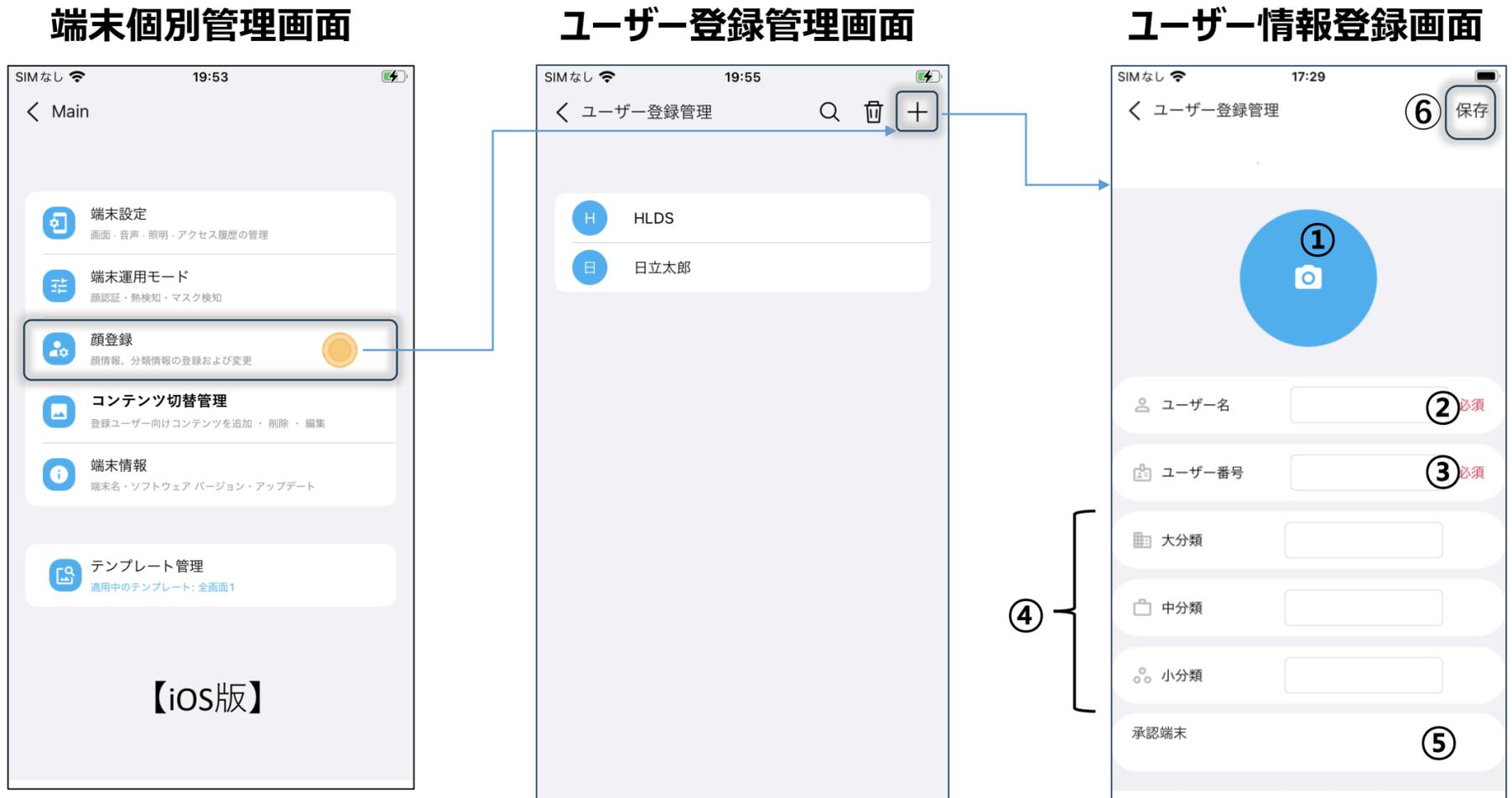
### ③ 登録ユーザー削除

登録済みのユーザーをリストから除外できます。

### ④ 新規ユーザー登録（詳細別紙）

新規ユーザーをリストに登録することができます。

## ➤ 新規ユーザー登録



### ① 顔写真撮影（必須）

タッチするとカメラが起動します。撮影の際に許可/承諾を求められる場合があります。撮影完了後、カメラアイコンが顔写真に置き換わります。顔写真をタッチするとカメラが起動し、再撮影することができます。

### ② ユーザー名（必須）

登録するユーザーの名前を入力します。

### ③ ユーザー番号（必須）

ユーザー固有のユーザー番号（最大10桁の英数字）を入力します。

### ④ その他情報

任意の情報を入力できます。

### ⑤ 承認端末

ユーザー登録情報を実際に使用するAID端末の指定/解除ができます。

### ⑥ 保存（必要）

ユーザー登録情報を保存します。

保存処理実行には顔写真、ユーザー名、ユーザー番号が登録されている必要があります。

## ➤ 登録ユーザー向けコンテンツ管理（コンテンツ切替管理）

AID端末に表示するコンテンツを顔認証結果に応じて切り替える場合に使用します。



### ■登録ユーザー向け

#### ① グループ

最大10個までのグループ（コンテンツとユーザの組み合わせ）登録することができます。

#### ② グループの編集

グループに紐づけるコンテンツを一つ指定できます。

#### ③ ユーザーの編集

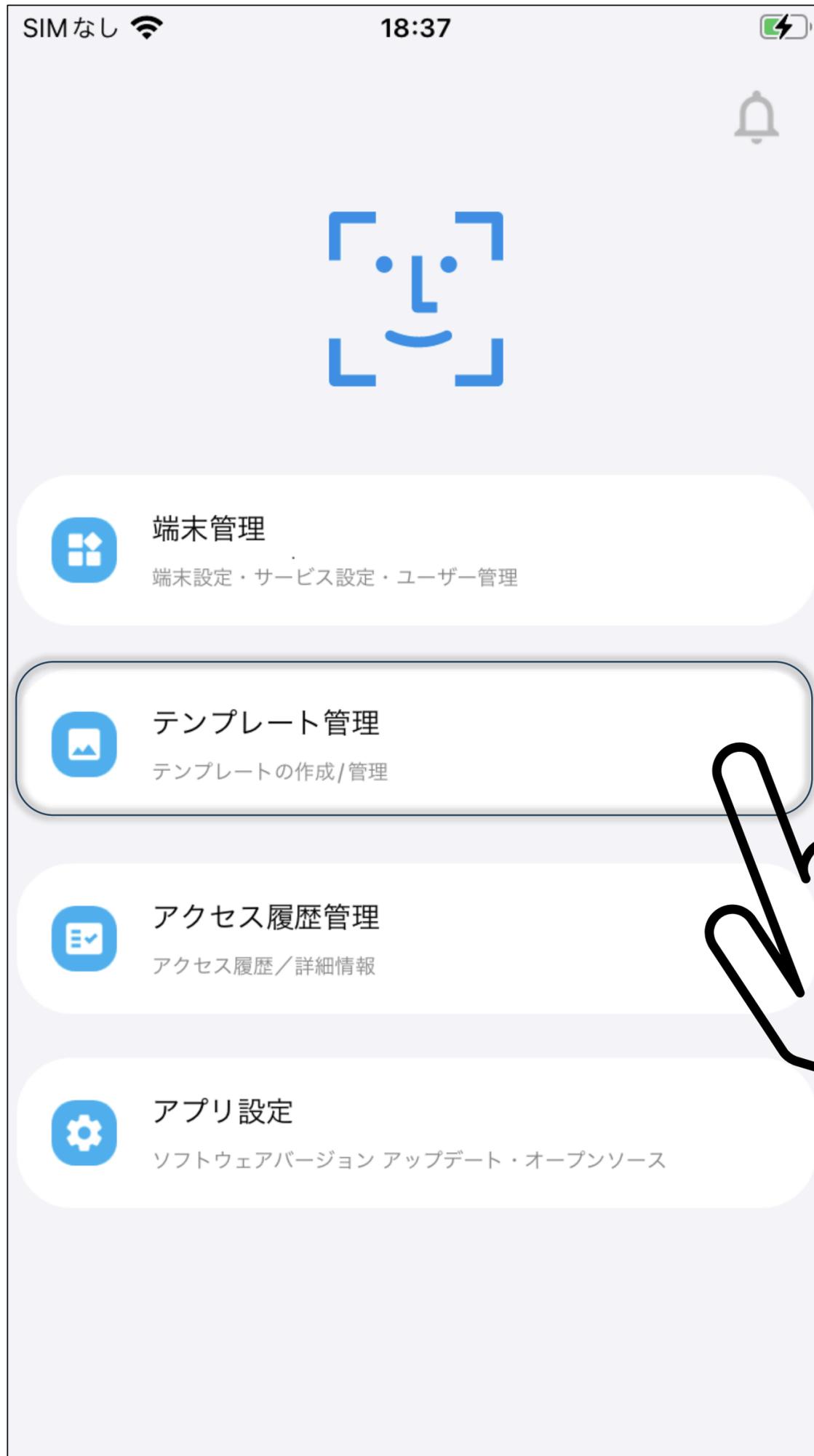
グループに紐づけるユーザー(複数可)を指定できます。

### ■未登録ユーザー向け

#### ④ 未登録ユーザー向けのコンテンツを一つ指定できます。

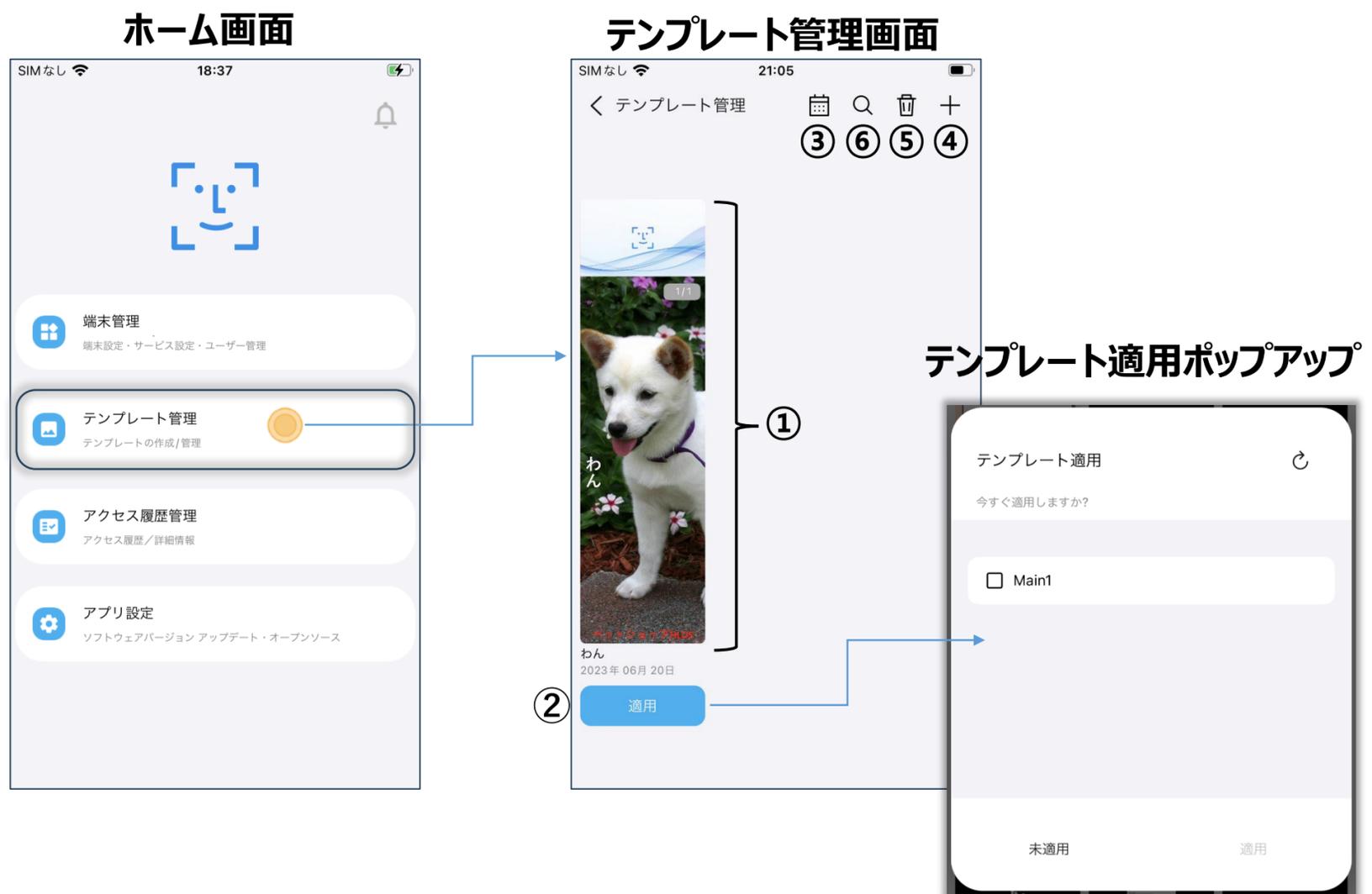
### 3. モバイルCMS操作編 – テンプレート管理 –

#### ホーム画面



## ➤ テンプレート管理トップ画面

ホーム画面の「テンプレート管理」ボタンをタッチするとテンプレート管理のトップ画面が表示されます。



### ① テンプレートアイコン

- ・登録済みのテンプレートがある場合、そのアイコンが表示されます。
- ・アイコンをタッチすることでテンプレートの修正画面へ遷移します。

### ② テンプレート適用ボタン

- ・テンプレートをAID端末に表示する場合に使用します。

### ③ スケジュールボタン

- ・AID端末にスケジュールに従ってテンプレートを表示する場合に使用します。

### ④ テンプレート作成ボタン

- ・新しいテンプレートを作成する場合に使用します。

### ⑤ テンプレート削除ボタン

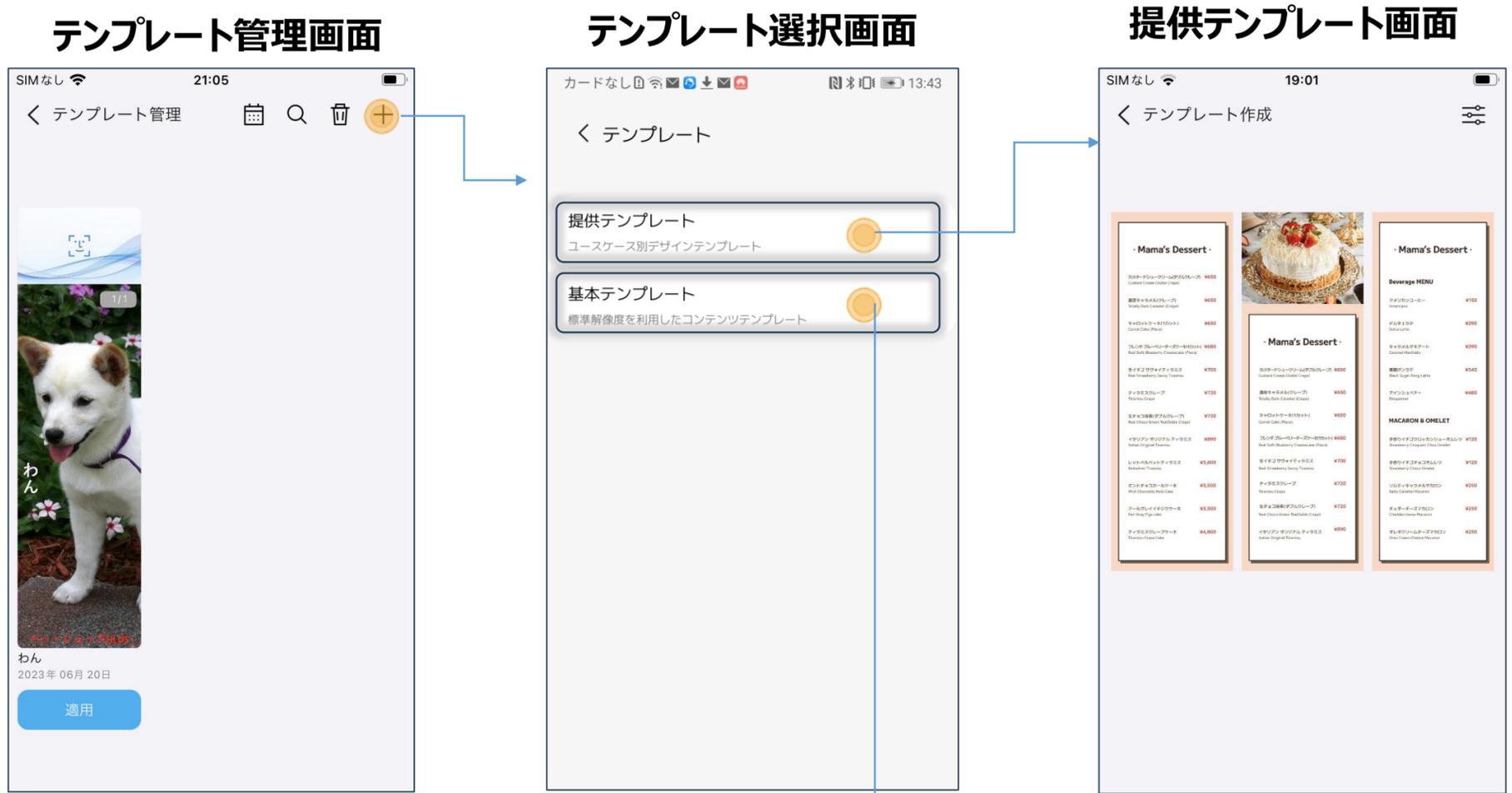
- ・既存テンプレートを削除する場合に使用します。

### ⑥ テンプレート検索ボタン

- ・既存テンプレートを検索する場合に使用します。

## ➤ テンプレート作成

- 基本テンプレート、提供テンプレートを利用してAID端末の画面を分割し、好きなコンテンツを配置したテンプレートを作成することができます。



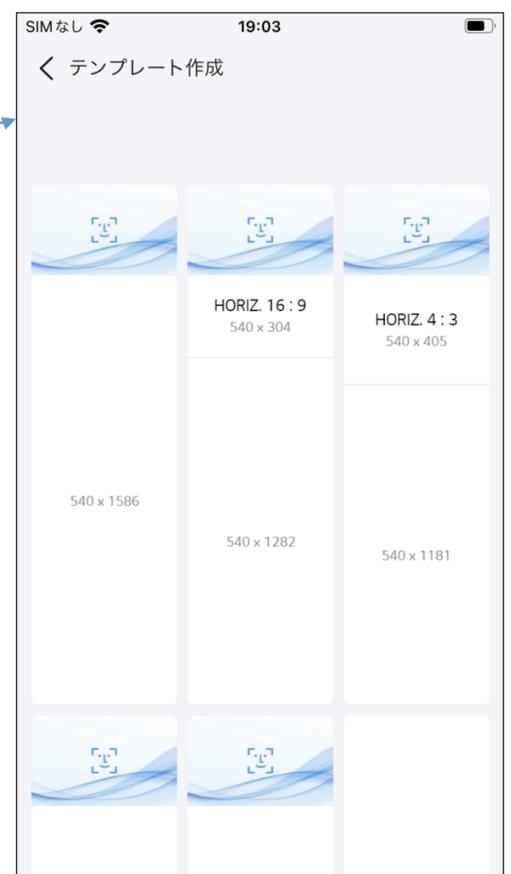
### ① 提供テンプレート

- アプリが提供するテンプレートを使用し、便利にコンテンツを作ることができます。
- アプリが提供する基本的なデザインをもとに内容を記入すれば、手軽にコンテンツを生成し、AID端末で再生することができます。
- 詳細は、提供テンプレート生成のページをご参照ください。

### ② 基本テンプレート

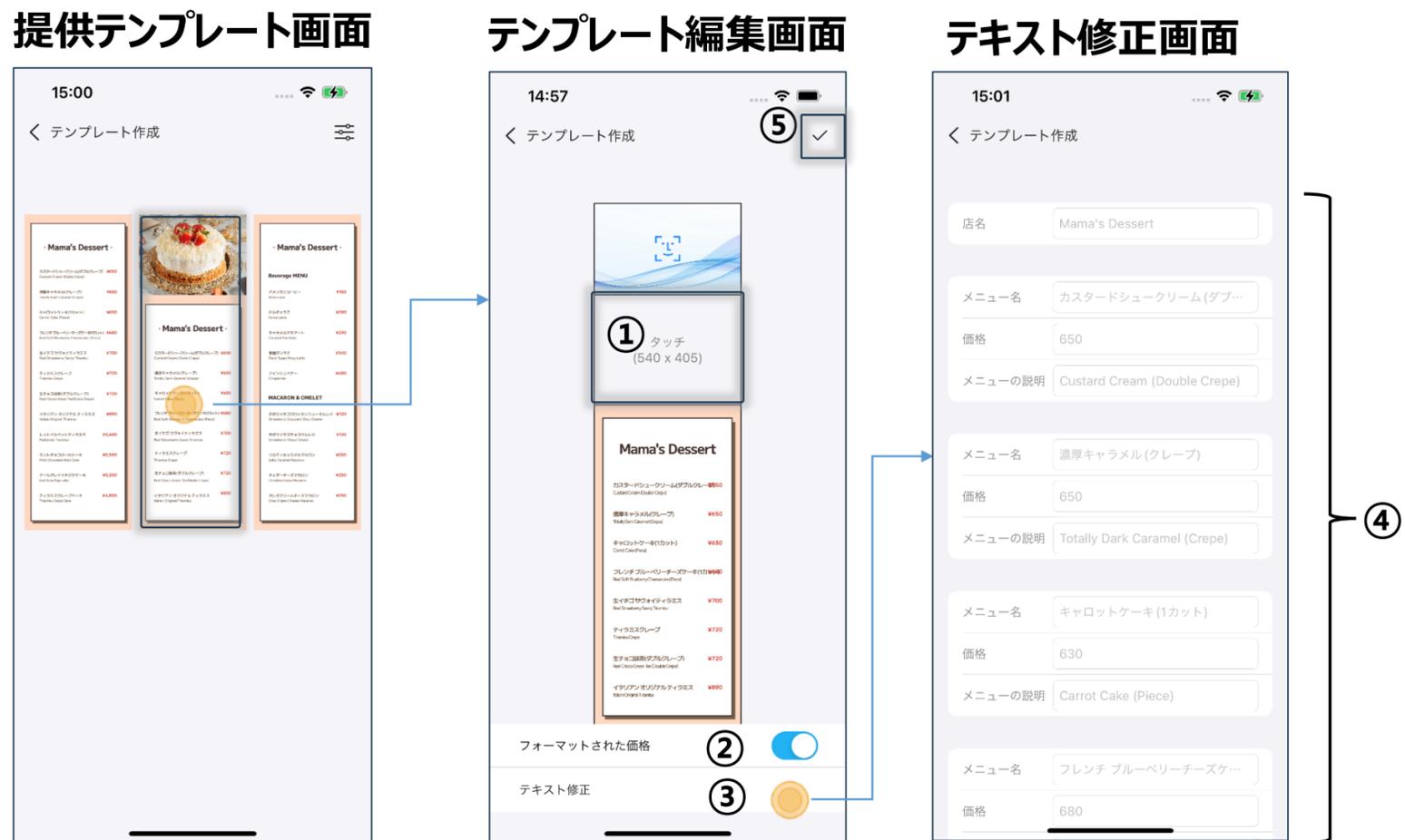
- 基本テンプレートとして10種類のレイアウトを提供し、好きなレイアウトでモバイルで保存したコンテンツファイルを適用し、新規テンプレートを作成できます。
- 詳細は、基本テンプレート生成のページをご参照ください。

### 基本テンプレート画面



## ➤ 提供テンプレートを利用したテンプレート作成

- 提供テンプレートの内容とコンテンツを追加および修正することができます。



### ① コンテンツを追加してください。

- 詳細は、コンテンツを追加のページをご参照ください。

### ② 価格表示形式：ONにした場合、価格の最後に自動で通貨の単位を追加します。

### ③ テキスト修正をクリックし、内容を追加・修正します。

※ コンテンツを含む提供テンプレートは、コンテンツが含まれた状態でないとテキストを修正できません。

① 店舗名を設定します。

② メニュー名を設定します。

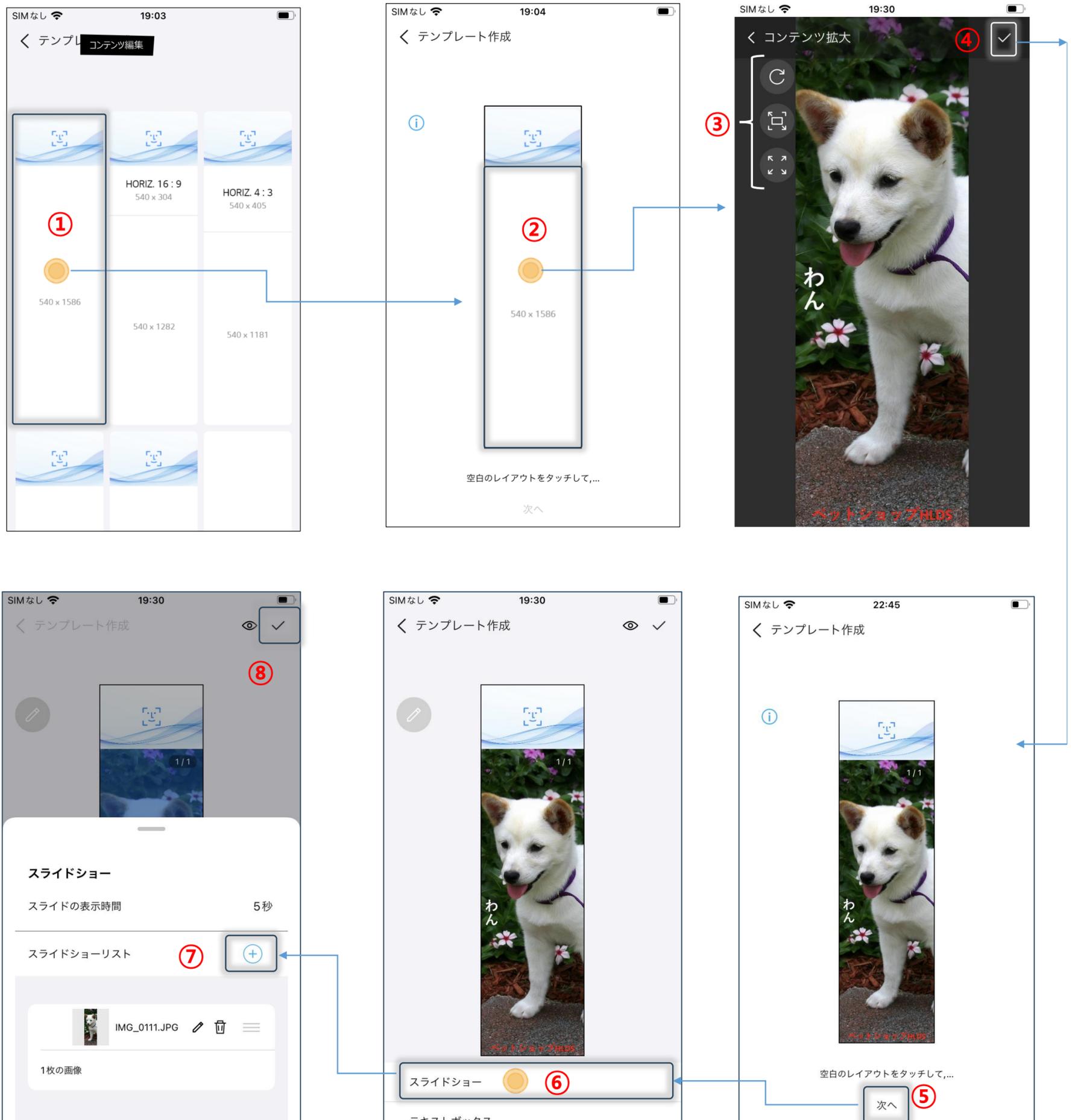
③ 価格を設定します。価格表示形式をONにした場合、数字のみ入力できます。

④ メニューの説明を追加します。

⑤ テンプレートを生成します。

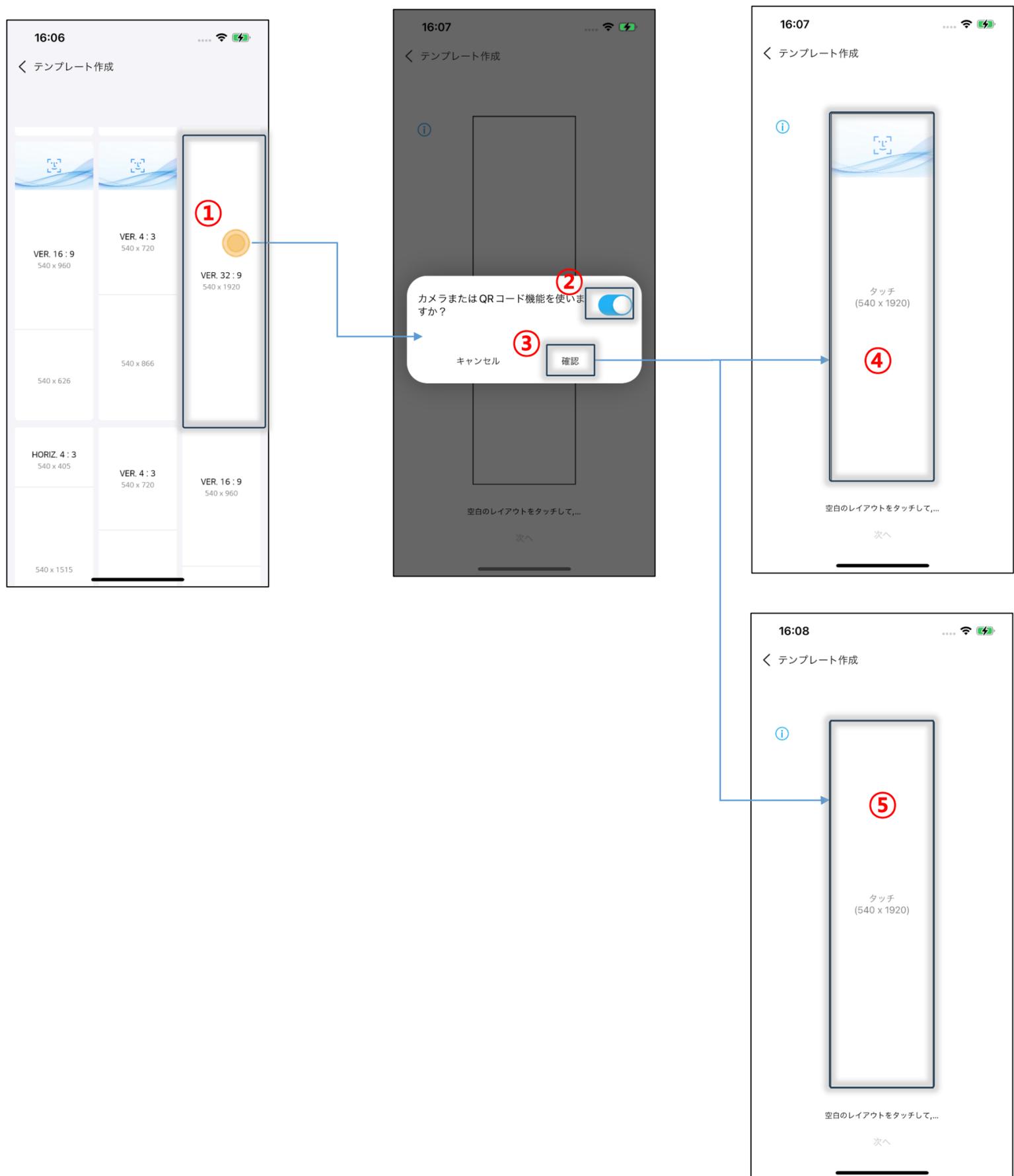
※ 特定のテンプレートにおいて、メニュー名のテキストサイズや価格のテキストが長い場合、重なって見えることがあります。テキスト編集後、作成した画面をご確認ください。

## ➤ 基本テンプレートを利用したテンプレート作成（カメラ画面付きコンテンツ）



- ① 所望のレイアウトを選択します。
- ② コンテツ用フレームをタップしてコンテツを挿入します。
- ③ 挿入したコンテツはフレームにフィットするようサイズを調整できます。
- ④ 画面右上隅の✓ボタンをタッチして挿入するコンテツを確定し、⑤「次へ」をタッチします。
- ⑥ スライドショーコンテツを作成する場合にタッチ、⑦ ⊕マークのタッチによりコンテツを追加します。
- ⑧ 最後に画面右上隅の✓ボタンをタッチ、テンプレート名を入力してテンプレートを保存します（完）

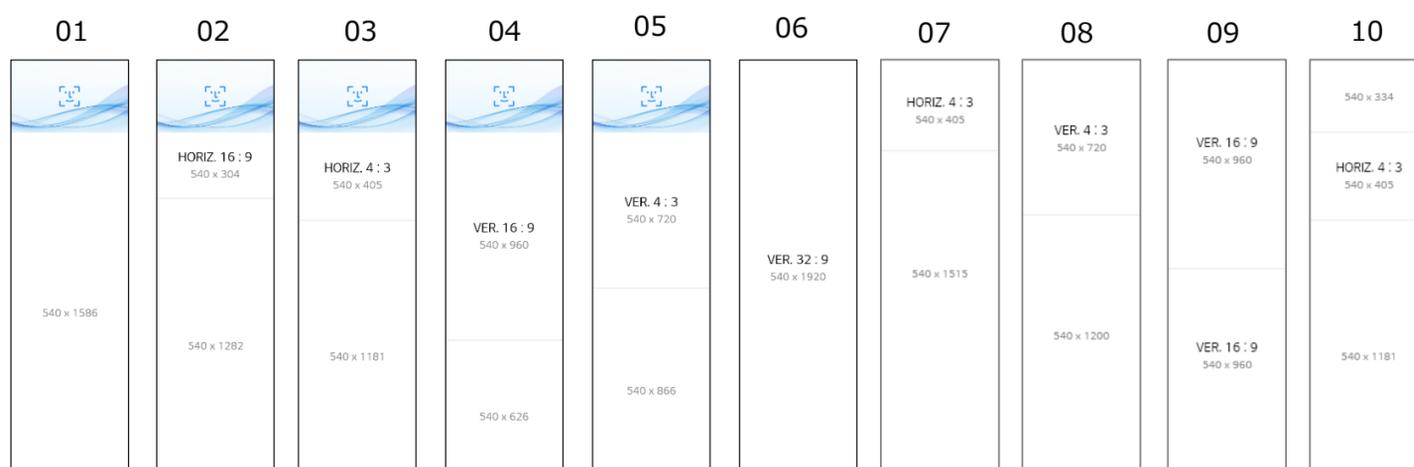
➤ 基本テンプレートを利用したテンプレート作成（全画面コンテンツ表示）



- ① レイアウト上部にカメラ画面の無い全画面コンテンツ表示用のレイアウトを選択します。
- ② カメラを利用する顔認証、QRコードリーダーを行う場合はスイッチをON、不要の場合はOFFとします。
- ③ 確認ボタンをタップすると選択したレイアウトが表示されます。
- ④ 空のフレームをタップすることで所望のコンテンツを挿入できます。  
(顔が検出された場合に、コンテンツが下方に移動し、カメラ画面が現れます)
- ⑤ 空のフレームをタップすることで所望のコンテンツを挿入できます (カメラは利用できません)。

## ➤ 基本テンプレート詳細

10種類のレイアウトを提供しております。



	フレーム分割数	画面構成	画素数 (H×V)
基本レイアウト 01	2	待機画面/カメラ映像	540x334
		コンテンツ①	540x1586
基本レイアウト 02	3	待機画面/カメラ映像	540x334
		コンテンツ①	540x304 (16:9)
		コンテンツ②	540x1282
基本レイアウト 03	3	待機画面/カメラ映像	540x334
		コンテンツ①	540x405 (4:3)
		コンテンツ②	540x1181
基本レイアウト 04	3	待機画面/カメラ映像	540x334
		コンテンツ①	540x960 (16:9)
		コンテンツ②	540x626
基本レイアウト 05	3	待機画面/カメラ映像	540x334
		コンテンツ①	540x720 (4:3)
		コンテンツ②	540x866
基本レイアウト 06	1	コンテンツ①	540x1920
基本レイアウト 07	2	コンテンツ①	540x405
		コンテンツ②	540x1515
基本レイアウト 08	2	コンテンツ①	540x720
		コンテンツ②	540x1200
基本レイアウト 09	2	コンテンツ①	540x960
		コンテンツ②	540x960
基本レイアウト 10	3	コンテンツ①	540x334
		コンテンツ②	540x405
		コンテンツ③	540x1181

- コンテンツには、動画、静止画、pdfのいずれかのファイルを指定できます。
- 基本レイアウト06～10は、オプションの指定により顔を検知した際にカメラ映像を画面上部に表示できます。

\*制約事項

- カメラ領域にはコンテンツを追加することはできません。
- 動画はMP4(H.264, H.265) / WEBM(VP8) に対応しており、サイズは150MBまでとなります。
- 画像はJPG / PNGに対応し、サイズは10MBに制限されます。
- 画像は1つのレイアウトに最大10個まで設定可能です。
- 動画は1つのレイアウトに最大 2 個まで設定可能です。
- PDFは最大10ページまで画像に変換して使用できます。
- テンプレート生成時、Contentsはモバイルに保存している写真または動画で作成できますが、解像度やファイルのフォーマットによっては正常に追加できないことがあります。
- iPhoneで撮影した動画はコーデックによって対応していないこともあります。

## ➤ スケジュール管理

- テンプレート管理の画面から見ることはできます。生成されたスケジュールを確認することができます。スケジュール生成/修正/削除が可能です。



① スケジュール生成ボタン

② スケジュール削除ボタン

③ スケジュール適用ボタン

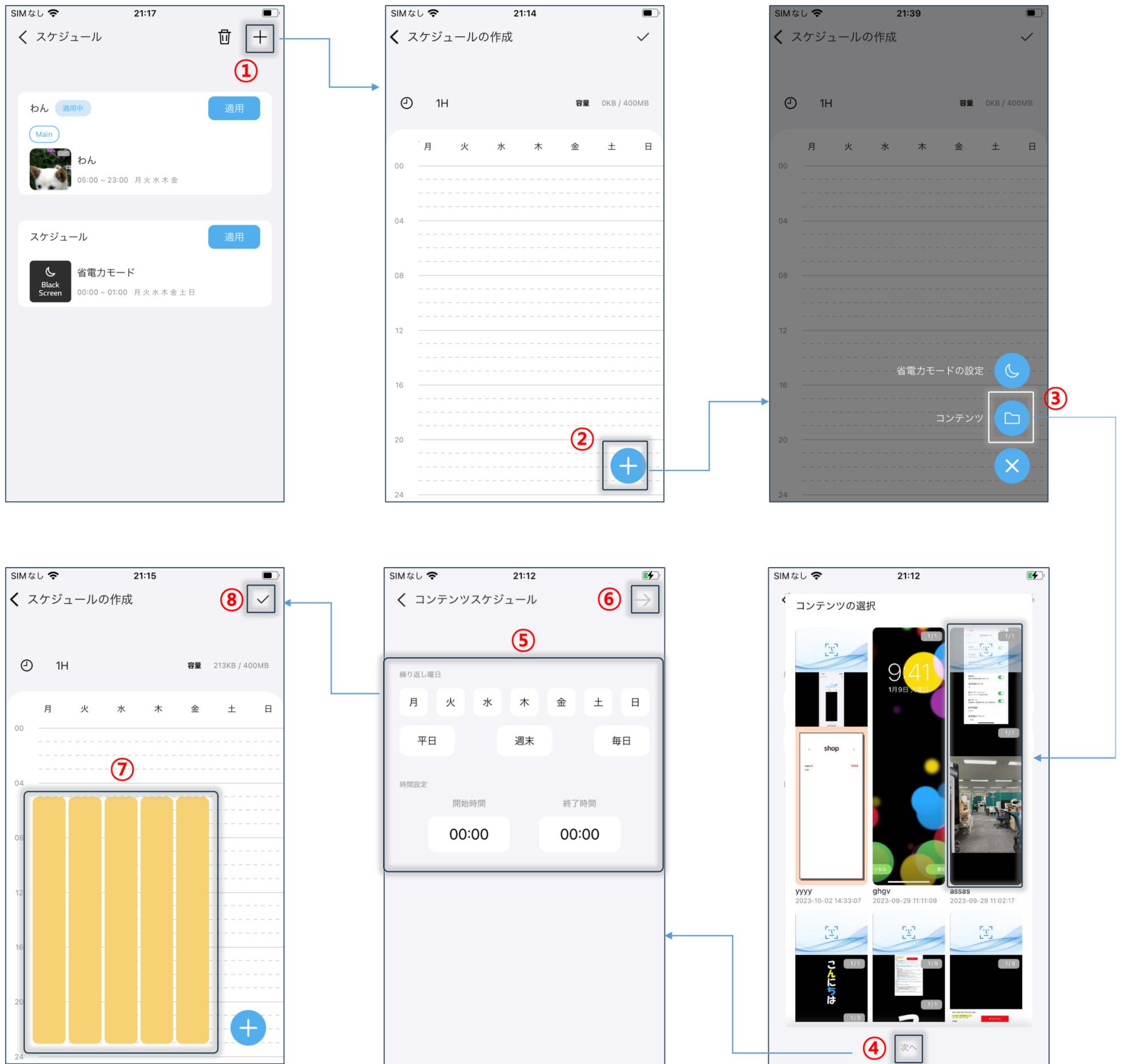
④ スケジュール適用中ボタン

- 該当スケジュールが現在使われているスケジュールである場合、表示します。

⑤ スケジュールが適用するAID端末での名前表示

- 該当スケジュールが適用されている、1つ以上のデバイス名を表示します。

## ➤ スケジュール生成



- ① スケジュールリストで生成ボタンを押すと、生成画面に移動します。
- ② 追加ボタンを押すと、コンテンツ追加、省電力モードを追加できるボタンが表示されます。
- ③ 省電力モードのスケジュールボタンは、すぐにスケジュール詳細設定画面に移動、コンテンツスケジュールボタンを押すと、コンテンツ選択後に[スケジュール詳細設定画面]に移動します。

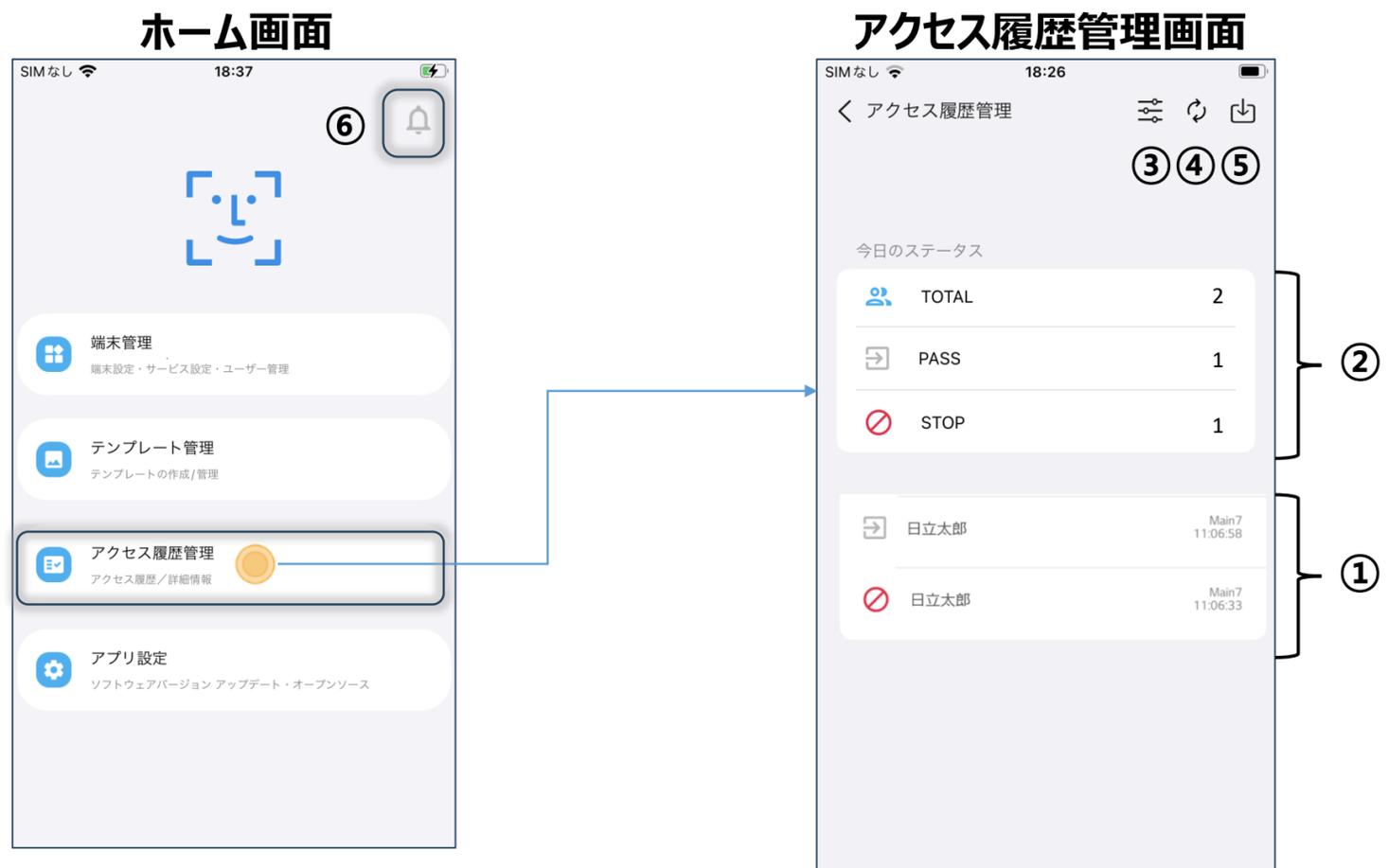
## 4. モバイルCMS操作編 – アクセス履歴管理 –

### ホーム画面



## ➤ アクセス履歴

メイン画面の「アクセス履歴管理」ボタンをタッチするとアクセス履歴管理のトップ画面が表示されます。



### ① アクセス履歴リスト

AID端末にアクセスしたユーザーのリストが表示されます。

### ② アクセスステータス

AID端末にアクセスしたユーザーの人数が表示されます。

### ③ フィルターボタン

アクセス履歴の表示内容を絞る場合に使用します。

### ④ 更新ボタン

最新のアクセス履歴を確認する場合に使用します。

### ⑤ 保存ボタン

アクセス履歴をエクセルファイルとして保存する場合に使用します。

ファイルはファイルアプリの/HL365フォルダに

measurement\_list\_YYYY\_MM\_DD\_HH\_MM\_SS.xlsで保存されます。

### ⑥ アラーム履歴ボタン

ホーム画面のアラーム履歴ボタンをタッチするとアラーム履歴画面が表示されます。

アラーム履歴 リストをタッチすることでもアクセス管理のトップ画面へ遷移することができます。

## 5. モバイルCMS操作編 – アプリ設定 –

### ホーム画面



## ➤ アプリ設定

メイン画面の「アプリ設定」ボタンをタッチするとアプリ設定のトップ画面が表示されます。



### ① ソフトウェアバージョンアップデート

HL365アプリの現在のバージョンやアップデート情報を確認する場合に使用します。

### ② モバイル端末アラーム設定

メイン画面右上隅④をタッチした際に表示されるアラーム履歴を有効にする場合はONに設定します。

### ③ オープンソースライセンス

HL365アプリの開発に使用したオープンソースを表示する場合に使用します。